

PARTS-NO 043100-03-10/04-10

## 取付説明記

## 取り付け・取り扱い前に必ずお読み下さい。

ポッシュフェイス製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます、ポッシュフェイス製品はすべて以下のことを前提といたしております。 ご熟読の上、ご理解頂きますよう御願い致します。

- 1. 取付けは車両本体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識、及び技術を持ったメカニックによって行われていること。
- 2. 商品は目的に合った正しい取付け、取り扱いが行われていること。
- 3. 道路交通法を遵守すること。
- 4. 運行前点検及び保守整備を必ず行うこと。 振動によりボルト・ナットが緩む可能性があります。走行前は必ず各部の締まり具合を確認してください
- 5. 組み立てミス等によるパーツ、その関連パーツの破損やそれに伴う事故等については 全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 6. 火傷などの怪我をする恐れがありますので必ずエンジン・マフラーの温度が冷えてる状態で取り付け作業を行って下さい。

以上の事柄を必ずお守り下さい。

正しい取付け・取り扱いが守られない使用においての商品の品質は保証出来ません。 また、ポッシュフェイス㈱は当社製品の品質についてのみに責任を持つものであり、修理工賃・整備費用や車両を使用できなかった事による不便さ、 及び損失など弊社製品の品質以外のどのような事柄に対しても、責任を負いませんので予め御了承下さい。

## キット内容

1. W1タイプシート 本付
----------------

3. 六角ボルト M6×15

5. 平ワッシャー M6

7. ナットM6

2個 6個

2個

2. オフセットプレート 4. 皿ネジ+ M6×35

6. Sワッシャー M6

2個

1個

六角ボルトM6 x 15 ワッシャーM6 ワッシャーM6

4個

S 平

図 1

## 取り付け方法

- 1. ノーマルシートを取り外します。
- 2. ノーマルシートの裏の金具を付属の六角ボルト $M6 \times 15 \cdot Sワッシャ-M6 \cdot 平ワッシャーM6 \circ W1タイプシートに移植します。(図 1参照)$
- 3. 車載工具を固定しているゴムバンドを取り外して車載工具を取り外します。 (図2参照)
- シートロック金具の後方のブラケットステーを固定しているボルトを取り外してブラケットステーを取り外します。 (図3参照)
- 5. シートロック金具を固定している皿ネジを取り外しシートロック金具を
- 6. シートロックワイヤーの取り回し経路をフレームの前方に変更します。(図5参照)







B 1 0 1 1

金具



7. 付属のオフセットプレートをフレームの穴に通して4. でブラケットステーを取り外した純正ボルトで取り付けます。 (図6・図7・図8・図9・3ページ目の図14参照) ※フレームの突起とオフセットプレートの穴位置を必ず合わして下さい。









- 8. シートロック金具にシートロックワイヤーを取り付けます。(図10参照)
- 9. シートロック金具をロックプレートに付属の皿ネジ+M6 x 3 5・平ワッシャーM6・SワッシャーM6・ナットM6で取り付けます。 (図11・図12参照) ※シートロック金具の突起部分をロックプレートの穴に合う位置で取り付けして下さい。
- 10. シートロックキーを回しシートロック金具が正常に作動しているか必ず確認します。
  - ※正常に作動していない状態でシートを取り付けるとシートが外れなくなり、車体を破壊 しないとシートを外せなくなります。



シートを取り付ける前に、キーを差し込んでスム ーズにロック金具が作動するか必ずご確認下さい。

※ここがポイントです! 必ずご確認下さい!



赤丸の中のタイコ部分がちゃんと動いてるかどうかを目で見て確認下さい。 (下の写真もご覧下さい)



キーをまわすとタイコ部分が移動します。



万一、ここまでの作業が不完全だった場合、 そのままシートを取付けますと、2度とシ ートを外せなくなります。 シートを取り付ける前に、もう一度ロック

シートを取り付ける前に、もう一度ロック金具が作動するか、必ずチェックして下さい。

作業に自信のない方はバイクショップに取 付を依頼して頂くことをお勧め致します。 11. 車載工具を取り付けW1タイプシートを取り付けて作業終了です。

※W1タイプシートを装着時に「カチッ」と音がすれば正常です。
※W1タイプシートが正常にロックが掛からない場合はW1タイプシート裏の金具とW1タイプシートの間に付属の平ワッシャーM6を 取り付けて金具を「かさ上げ」して下さい。(図13参照)









